

## 第631回番組審議会報告

2018年9月11日開催

### ■出席委員

佐藤卓己委員長 佐藤友美子副委員長（書面） 今井美樹委員（書面）  
砂間裕之委員 太平信恵委員 津村記久子委員 東野博昭委員  
細見良行委員

### ■毎日放送出席者

三村社長 梅本専務 木田常務 浜田取締役 宮田取締役  
中村制作局長 京原プロデューサー 関谷総合演出  
高山コンプライアンス室長 菅野番組審議会事務局長

### ◆議題

テレビ番組「水野真紀の魔法のレストラン」

（2018年7月18日（水）19:00～20:00放送）

について意見交換した。

#### 【各委員の主な意見は次の通り】

- \*「阪神百貨店vs.ルクアフードホール」という、今年リニューアルした二大デパ地下を出演者がロケ取材する対決特集だったが、実際に行ったときによくわからなかった、お勧めのお店がわかってすごく得した気持ちになった。
- \*ロケの女性ゲストの池田エライザさんに比べて水野真紀さんの扱いがぞんざいで、少し気の毒な感じがした。
- \*水野真紀さんがおしゃれなインスタグラムで話題の池田さんにライバル心を燃やし、デパ地下で自撮りをする部分はこの番組以外では見られないものだと思った。番組スタッフと水野さんとの信頼関係が見えた。
- \*水野真紀さん、長野博さん、ロザンのお二人のからみはなかなかテンポがよくて、長寿番組らしく、安心して見られた。特にロザンの宇治原史規さんが得意なクイズ形式の部分は和気あいあいの雰囲気、すごくよかった。
- \*阪神とルクアのリニューアル仕掛け人が敵情視察をする企画は好企画。「ここが悔しい！」をキーワードにして、ヒットの法則とか、儲けのか

らくりなども紹介して、どんなところが業界の中ですごいのかということも、我々素人にもよくわかった。

- \*デパ地下のロケの部分は、何曜日の何時に取材したのかが気になった。番組を見ている人が行くことの多い土日は、もっと人が詰めかけているかもしれない。
- \*ルクアフードホールは、買ったものをその場で食べていいというスタイルだが、お金を払ったものかどうかをお店側はどうやって見分けているかなど、視聴者が素朴に思う疑問に答える部分もあってもよかった。
- \*食品売り場の様々なデータを盛り込んで、なおかつクイズも入れて、知的好奇心を満たすというようなところは非常に充実していて説得力のある内容になっていた。
- \*スーパーのほうが賃貸業で、デパートのほうが小売業というような経済的な説明も加えながら、なかなか知的に考えさせられる構図があって、それが非常に面白かった。
- \*番組最後のスタジオの料理コーナーは唐突感が拭えない。料理コーナーをするなら、ゲストは別の人ではなく特集と同じ池田エライザさんにしたたり、ロケに関連した食材を料理するなど、特集との関連性を作った方がいい。
- \*料理コーナーは生姜の栄養に関する知識と生姜焼きレシピがバランス良くまとめられていた。

#### 【番組制作者側の説明、質問への回答】

- \*この番組は2001年4月に始まった18年目の長寿番組。ことし1月に、「18年目の新装開店」と銘打って出演者と企画の内容の見直しを行った。出演者が個性を出せる演出、お店情報だけでなく知的好奇心を刺激する内容、日常生活の延長線上にある面白いものを「食」というキーワードとつなげていくことを考えて制作している。
- \*水野さんの扱い方については、ちょっと面白い感じの水野さんの素の部分、この番組でしか見られない水野真紀さんが出るように演出することを心掛けている。

\*スタジオの料理コーナーも結構視聴者から支持をいただいている。ロケとは異なり、宇治原さんがMCをする別コーナーとして、委員の皆さんからのアドバイスも踏まえてより面白くしていく方策を考えていきたい。

以上